

島根県の地震

令和2（2020）年11月

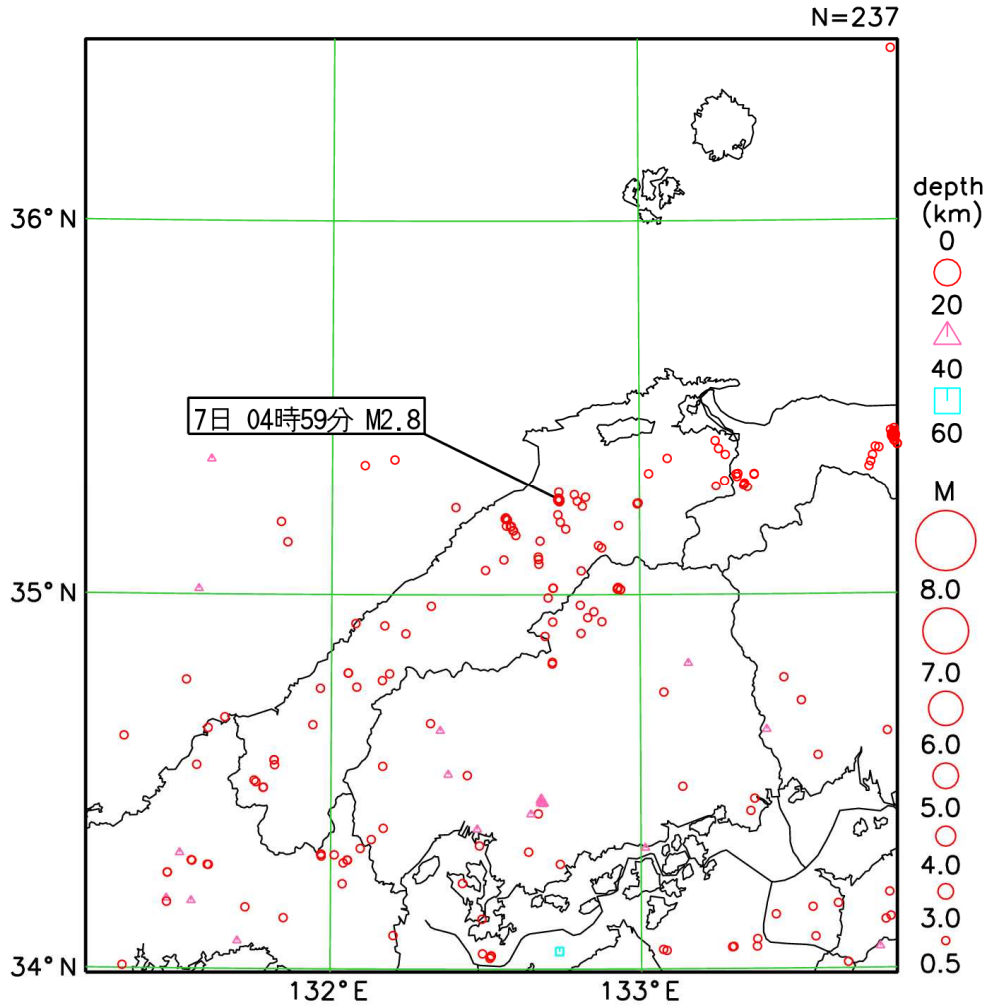
・震源要素（緯度、経度、深さ、マグニチュード）は暫定値です。後日、再調査のうえ修正されることがあります。

・本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを基に作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用しています。

松江地方気象台

島根県およびその周辺地域の地震活動 2020年11月1日～30日

2020 11 01 00:00 -- 2020 11 30 24:00



[概況]

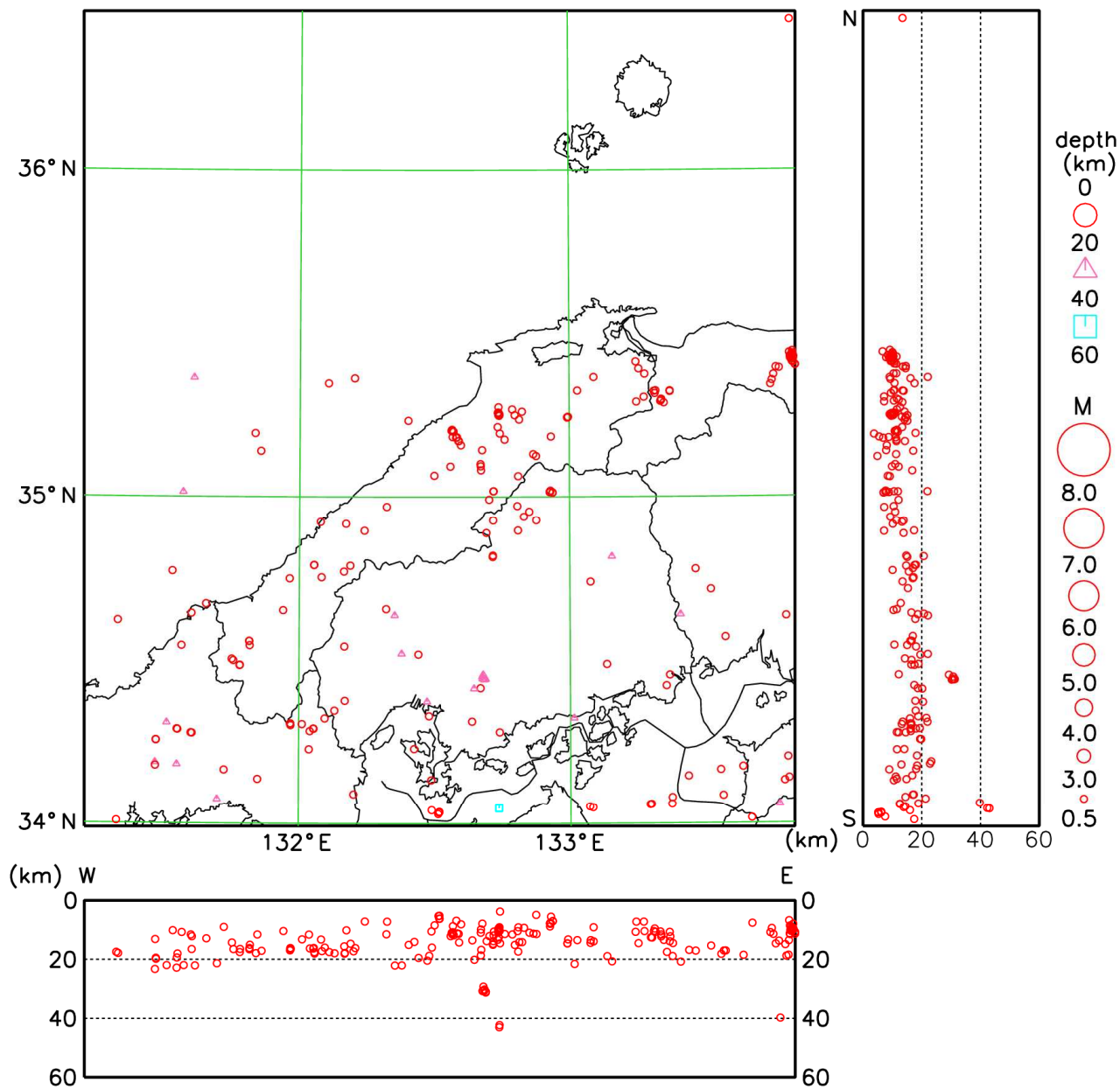
今期間、M0.5以上を観測した地震は237回（10月は193回）でした。

また、島根県内で震度1以上を観測した地震は、1回でした。

7日04時59分 島根県東部の地震（深さ10km、M2.8）により、雲南市で震度1を観測しました。

[断面図]

2020 11 01 00:00 -- 2020 11 30 24:00



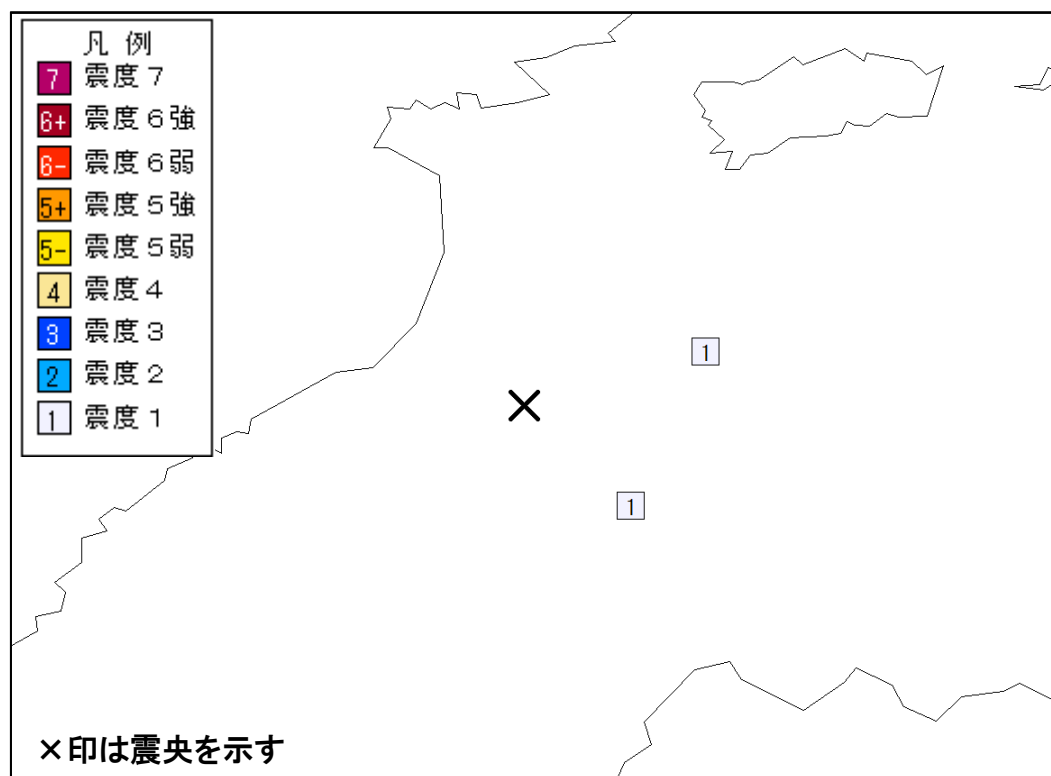
11月の島根県内の地震表（震度 1 以上）

発震日（年月日時分） 各地の震度（島根県内のみ掲載）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
2020年11月07日04時59分	島根県東部	35° 15.2' N	132° 44.2' E	10km	M2.8
----- 地点震度 -----					
島根県 震度 1：雲南市掛合町掛合*，雲南市三刀屋町三刀屋*					

・地点名の後に*がついている地点は、地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

【観測点震度分布図】

2020年11月7日04時59分 島根県東部



地震一口メモ

地震情報発表の流れ

気象庁では、東京と大阪で全国の地震活動を体を感じない地震も含めて 24 時間監視しています。そして、震度 1 以上の地震を観測した場合には、震源や震度の情報を発表します。図は、津波警報等の発表がない場合の地震情報の流れです。

震度 3 以上の地震発生後は、約 1 分半で、**震度速報**を発表します。震度 3 以上の場所は、地域名で発表します。たとえば、島根県では、「島根県東部」、「島根県西部」、「隠岐」となります。

この情報は、いち早く大きな揺れを観測した地域をお知らせするもので、防災対応のトリガーとなります。

その後、震源や規模が判明し、津波の有無の判断がつきます。津波の心配がない、または、若干の海面変動であれば、**震源に関する情報**を発表します。津波の心配があれば、津波警報等を発表します。

ここまでの、**震度速報**と、**震源に関する情報**は、震度 3 以上が観測された場合発表します。

震源・震度に関する情報は、震度 3 以上を観測した市町村をお知らせします。震度計が複数ある市町村では、観測された最大の震度となります。また、震度 5 弱以上と考えられる地域で、震度を入手していない地点がある場合（未入電ともいいます）は、その市町村名を発表します。万一、震度データが届かない場合でも大きな揺れとなったかもしれないことをお知らせします。

最後に、**各地の震度に関する情報**が発表されます。震度 1 以上を観測したすべての観測点ごとの震度と、5 弱以上と推定される観測点で震度を入手できていない観測点名をお知らせします。

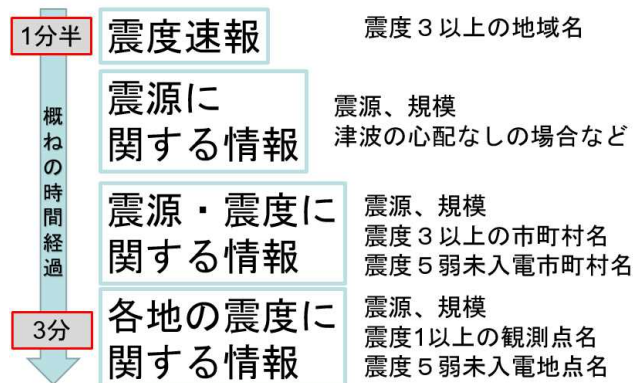


図 地震情報発表の流れ (津波のない場合)

このように、時間の経過とともに、より詳しい情報を発表します。